

1. はじめに

2022.3.19 改訂 日本卓球協会ガイドラインに準じて試合を行う。

大会参加については、各学校長が大会参加を認めた選手であることを原則とする。

2. 卓球競技大会開催時の感染防止策について（主催者）

- ①大会前日から 10 日間以内で以下の事項に該当する者には参加の見合わせを求めることを事前に周知する。
- ・ 平熱を超える発熱（おおむね 37 度 5 分以上）がある
 - ・ 風邪の症状（咳、のどの痛みなど）がある
 - ・ 倦怠感（だるさ・体が重い・疲れやすいなど）、呼吸困難（息苦しさなど）がある
 - ・ 嗅覚や味覚の異常がある
 - ・ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある
 - ・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる者（上記の症状を有する者）がいる
 - ・ 政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある
- ②参加希望者に以下の項目の遵守を文書等にて周知する。
- ・ マスクを持参すること（参加受付時や試合待機時等のスポーツを行っていない際や会話をする際には口と鼻をしっかりと覆うマスクを着用すること）
 - ・ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
 - ・ 他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ 2 m 以上）を確保すること
 - ・ 大会中に大きな声で会話、応援等をしないこと
 - ・ 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと
 - ・ 大会終了後 10 日間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に速やかに報告すること

（2）当日の参加受付時の留意事項

- ① 受付には、手指消毒剤を設置すること
- ② 発熱・咳・呼吸困難・倦怠感などの症状がある人は入場しないように呼び掛けること
- ③ 人と人が対面する場所は、三つの密を避けるよう配慮すること
- ④ 参加者が距離をおいて並べるように目印の設置等を行うこと
- ⑤ 受付を行うスタッフには、マスクを着用させること
- ⑥ 参加者から以下の事項を記載した書面の提出を求めること
- ・ 氏名、年齢、体温、学校名
 - ・ 大会当日の体温
 - ・ 大会前日から 10 日間以内における以下の事項の有無
 - ・ 平熱を超える発熱（おおむね 37 度 5 分以上）がある
 - ・ 風邪の症状（咳、のどの痛みなど）がある
 - ・ 倦怠（けんたい）感（だるさ・体が重い・疲れやすいなど）、呼吸困難（息苦しさなど）がある
 - ・ 嗅覚や味覚の異常がある
 - ・ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある
 - ・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方（上記の症状を有する方）がいる
 - ・ 政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある

（3）卓球競技大会参加者への対応

1) 体調の確認

主催者は、(2) ⑥に掲載されている事項を記載した書面の提出を求めること

2) マスク等の準備

主催者は、参加者がマスクを準備しているか確認すること。なお、競技中のマスクの着用は不要であるが、参加受付、着替え、表彰式等の競技外の時間、特に会話する時には、口と鼻をしっかりと覆うマスクの着用を求める。

3) 大会参加前後の留意事項

大会の前後のミーティングや写真撮影等においても、三つの密を避けること。会話時にマスクを着用するなどの感染対策に十分に配慮すること。

(4) 卓球競技大会主催者が準備すべき事項

- 1) 会場入り口、受付
 - ① 手指消毒剤の設置
 - ② 受付等にて人と人が対面する場合は、三つの密を避けるよう配慮すること
- 2) 手洗い場所・洗面所（トイレ）
 - ① 手洗い場には石鹸（足踏み式手指消毒器が望ましい）を用意すること
 - ② 「手洗いは 30 秒以上」等の掲示をすること
 - ③ 手洗い後に手を拭くためのペーパータオル（使い捨て）を用意する。
参加者にマイタオルの持参を求めてもよい
- 3) 更衣室
 - ① 一度に入室する参加者の数を制限すること
 - ② 室内又はスペース内で複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、椅子等）については、こまめに消毒すること
 - ③ 換気扇を常に回す、換気用の小窓を開ける等、換気に配慮すること

(5) 卓球競技会場、試合進行上の特別処置

- 1) 換気
 - ① 換気設備を適切に運転し、十分な換気を行うこと
 - ② 競技場内の部屋（役員室、更衣室）の利用にあたっては、30 分ごとに十分な換気を行うこと
- 2) 卓球台の設置、卓球台・ボールの消毒
 - ① 卓球台は十分な間隔を開けて設置する
 - ② 使用済みボールは 1 個ずつ消毒する
 - ③ 試合の前後に手指消毒をする
- 3) 選手・コーチ用ベンチ、審判席、カウンター等の消毒

3. 卓球競技大会開催時の感染防止策について（参加者）

(1) 参加者が遵守すべき事項

- 1) 大会前 10 日間以内に以下の事項に該当する場合は自主的に参加を見合わせる
 - ・ 平熱を超える発熱（おおむね 37 度 5 分以上）がある
 - ・ 風邪の症状（咳、のどの痛みなど）がある
 - ・ 倦怠感（だるさ・体が重い・疲れやすいなど）、呼吸困難（息苦しさなど）がある
 - ・ 嗅覚や味覚の異常がある
 - ・ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある
 - ・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方（上記の症状を有する方）がいる
 - ・ 政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある
- 2) マスクを持参すること。卓球を行っていない時や会話をする際にはマスクを着用すること
- 3) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- 4) 他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ 2 m 以上）を確保すること
- 5) 会場で大きな声で会話、応援等をしないこと
- 6) 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと
- 7) 大会終了後 10 日間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに報告すること
- 8) 大会前後のミーティング等においても、三つの密を避けること

(2) 試合を行う際の留意点

- 1) タオルの共用はしない
- 2) 飲料は自分専用のものを飲み、回し飲みはしない
- 3) 卓球台の上で手を拭かない
- 4) シューズの裏を手で拭かない
- 5) 握手などの身体を接触させる挨拶は行わない
- 6) 不要な声出しはしない